

「ラッチアンドタイマー製作講座」実施報告

副技術長 茂木貴之
第1技術班 佐竹卓彦

県内の特別支援学校教諭と連携して技術研修会を実施したので報告する。本研修会で取り扱ったパルス出力付きスイッチラッチアンドタイマーは仙台高等専門学校の竹島教授が開発し、KOSEN 支援機器開発ネットワークにおいて広く普及するように頒布している。

1. 実施の概要

実施日：令和元年9月28日(土)10:00-16:00

実施場所：ICT5, 多目的室

内容：長崎支援技術研究会（e-AT NAGASAKI）主催の特別支援教育に関するセミナー「e-AT セミナーin 佐世保高専」が開催され、午前中のプログラムが佐世保高専技術研修会として実施された。製作ワークショップでは仙台高専竹島教授の開発によるスイッチラッチアンドタイマーキットを製作した。

2. 報告

技術研修会は電気電子工学科と共同で実施した。製作講座にはハンダごてを初めて握る方も含めて18名の参加があった。全員がキットを完成させることができた。e-AT セミナーin 佐世保高専には、45名の参加があった。キットの製作に加えて市販のおもちゃを改造して教材を製作するための相談会も行われた。



図1 講義の様子

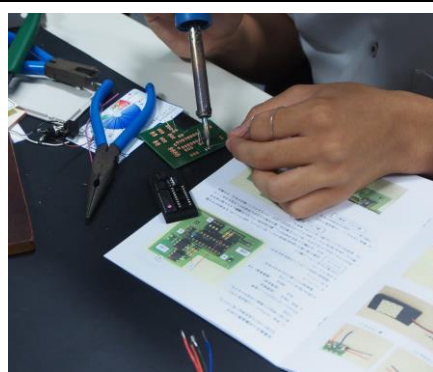


図2 製作の様子

午後からは e-AT NAGASAKI のセミナーとして、「つくる！できる！シンプルテクノロジー」と題したトークセッションや製作や機器活用のワークショップなどが行われた。